

令和8年度 江戸川区立篠崎第四小学校 人権教育 年間指導計画（第1学年）

- 年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」p14 人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照し作成すること）
- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
  - 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
  - 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
  - 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標にかかわる学級の目標を設定する。		人権教育の目標にかかわる学級の目標を設定する。		他の人の大切さを認めることを中心とした指導			互いの大切さを認めることを中心とした指導			
各教科・読書科	生活「ときどきわくわく1ねんせい」 みんなで歌ったり、玩具で遊んだり、自己紹介をしたりする活動を通して、クラスメートと友達になるとともに、これからの小学校生活や教科学習への意欲をもつことができる。		生活「あさがおをそだてよう」 植物を大切に育てる。		生活科「生きものをかおう」 動物を飼ったり、植物を育てたりして、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、生き物への親しみをもち大切にできるようにすることができるようにする。			生活科見学 公共機関の使い方を学ぶ。 動物や植物に触れ、生き物を大切に する心情を育てる。		国語「ずうっと、ずうっと、大すきだよ」 登場人物の様子や気持ちを想像しながら読む。	
特別の教科 道徳	愛校心 学校生活の楽しさを感じるとともに、ルールを守ったり進んで生活したりすることでより楽しい生活にしようとする態度を育てる。	生命尊重 身近な生き物の誕生や成長の様子を見つめ、生き物の命を大切にしようとする心情を育てる。	親切 お年寄りや困っている人に思いやりの心をもち、親切にしようとする心情を育てる。	友情 友達同士、仲よく助け合おうとする気持ちを育てる。	家族愛 父母を愛し、家族のことを大切にすることを育てる。	自然愛・動植物愛護 動植物の身になって優しくすることを学び、身近な自然を大切にしようとする実践的意欲を養う。	家族愛 家族のことを大切にすることを育てる。	尊敬・感謝 お世話になっている人に感謝する気持ちを育てる。	国際理解・外国人 身近な行為である挨拶を通じて、他国の人々とコミュニケーションをとろうとすることができるようになる。		
総合的な学習の時間	なかよし班ロング集会										
特別活動	なかよし班遊び よりよい人間関係を築く態度を養う。										
その他	ふれあい月間							ふれあい月間			
	おはなし隊（保護者ボランティア）による読み聞かせ										

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ↔ =関連的な指導 ◻ =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。